

景観資源の名称:

りゅうぞうじほんどう

龍蔵寺本堂

所在地: 加須市 大門町

建築物

紹介文:

龍蔵寺にある本堂で桁行5間、梁間5間の入母屋造の瓦葺である。天保6年(1835)から9年間の歳月をかけて完成した。加須市内で最大規模の木造建築である。設計、施工は川俣(羽生市)の三村正利氏である。



アクセス 加須 駅より徒歩 にて10 分 /

紹介文献

関連URL:

表彰・文化財情報

【彩の国景観賞】

受賞歴 無し 受賞年度 年度

【市町村景観賞】

賞名 受賞年度 年度

その他表彰等

景観法指定状況

【文化財】

指定文化財 市町村指定

登録文化財 無し

資源情報

所有者属性 法人

所有者名

設計者 三村正利

施工者 三村正利

時代区分 江戸 竣工年(西暦) 1844 年

訪問・見学対応 敷地外から望見可能 建築物内部の見学可能 有料
 敷地内の見学可能 要予約・問い合わせ 非公開 ※該当するものに×が表示されます。

(訪問見学注釈)

データ
入力者
情報

入力担当市町村名

加須市

入力担当部所名

建設部まちづくり課

最終更新年月日

2009.1.7

情報初期登録年月日

2007.3.22